

特集3 「小学校校舎整備事業」について

平成26年度では北郷小学校本館の耐震補強・大規模改造工事を行うとともに、平成27年度で計画している3小学校（平泉寺小・村岡小（南校舎）・三室小）の実施設計を行う。

また、学校給食の衛生面での安全性向上を図るため、成器南小学校及び成器西小学校の給食調理室に空調設備を新設する。

委員会では給食調理室への空調設備設置について、設置の必要性や他の学校への設置計画についての質問がありました。理事者からは、今後、学校給食の在り方とともに検討するとの回答がありました。



耐震補強・大規模改造工事後の成器南小（北校舎）

特集4 勝山ニューホテル修繕計画について

築25年が経過した勝山ニューホテルについては、平成25年度に策定した施設修繕計画に基づき、平成29年までの4年間をかけて修繕を行うとの説明がありました。

平成26年度においては、ホテル利用者が快適かつ安心して宿泊できるよう、傷みが目立ってきた外壁等の改修工事を行い、あわせて一部の客室を改修し、また、全室のテレビを地デジ対応の機器に入れ替え、ケーブルテレビを引き込むことで利用者の利便性を図るとのことです。外壁の改修工事では、ホテルの周囲に足場を組み、外壁タイルの打音検査を行い浮いているタイルについてはビス止めを施し、外壁タイルの清掃を行うため、5,740万円計上されております。

委員会では、今回行う予定の打音検査で異常がないタイルでも数年後には剥がれる恐れがあるのではないかと、タイルを剥がしモルタル仕上げにした方が良いのではないかと等の意見が出されるとともに、今後の観光政策の中での勝山ニューホテルのあり方や位置付けなど、長期的な観光戦略の観点からの質疑がありました。

その結果、勝山ニューホテルの修繕については、建設産業常任委員会において継続して審議していくことになりました。



勝山ニューホテル

特集5 循環型農業の推進、林業および水産業の振興

平成26年度では、米の直接支払交付の見直しなど米政策の大きな改正が見込まれているが、不明な部分が多いため当初予算では計上せず補正での対応とのこと。当初予算での農林業関係は、農林水産業の後継者育成及び新規就業者の参画促進を進め、体験型農業の促進、農林水産物の特産品開発・販売とともに、農地・農業用施設、林道・作業道、水辺環境の親水化といった生産基盤の修繕・整備を進め、次世代に引き継ぐ循環型社会としての仕組みづくりを目指す予算が計上されています。また、近年増加している鳥獣害被害の対策としては、有害捕獲されたイノシシの処理にかかる経費助成を上乘せし、各地区の経費負担軽減を図るため365,000円計上されています。

委員会では、農林部だけで事業を行うのではなく、特産品開発販売は商工振興部局と、体験型農業は福祉健康部局となどといった、最大限の効果が出せるよう市役所内での横の連携を図るようとの指摘がありました。



捕獲されたイノシシ